

① 令和6年度 学校評価「児童アンケート結果」

No	評 価 内 容	下学年	上学年
1	学校は楽しい。	95.6%	87.5%
2	じゅぎょうは楽しく、よくわかる。	87.8%	92.0%
3	じゅぎょう中は、しっかりと考えている。	85.4%	90.9%
4	じゅぎょう中は、自分の意見を友だちに伝えている。	73.3%	69.3%
5	宿題がきちんとできている。	87.8%	82.8%
6	わすれ物がないよう、学習用具のじゅんびができています。	85.4%	79.5%
7	業間休みや昼休みには、元気に外で遊んでいる。	86.7%	81.8%
8	難しいことにも、すぐにあきらめず、ねばり強く取り組んでいる。	79.8%	75.0%
9	目と耳と心で人の話をきいている。	88.8%	93.2%
10	あいさつをよくしている。	93.3%	92.0%
11	当番や係のしごと、そうじなどをよくしている。	96.6%	93.2%
12	こまったことやなやみを周りの人にそうだんできる。	79.5%	70.5%
13	学校には、話ができる先生がいる。 学校には、話を聞いてくれる先生がいる。	96.6%	88.6%
14	友だちや周りの人を大切にしている。	97.8%	90.9%
15	「早ね・早起き・朝ごはん」ができています。	73.0%	65.9%
16	家での手伝いができています。	78.7%	68.2%
17	家の人と、学校のことなど、よく話をしている。	86.5%	88.6%
18	しょうらい、やりたいことやゆめ・目標がある。	93.2%	87.5%
19	自分にはよいところがある。	92.1%	77.3%

※数値は、「強く思う」及び「そう思う」の割合の合計

◇結果の分析・考察

児童のアンケート結果は、下学年では19項目中14項目、上学年では12項目において80%以上の肯定的回答が得られました。

教職員により分析したところ、本校の児童については、次のような「よさ」と「課題」が見いだされました。

【よさ】

- ・友達や他学年の児童との関係が良く、学校生活が楽しいと感じている児童が多い。
(欠席数も少ない)
- ・真面目であり、学習や係活動・清掃活動・委員会活動などに、責任感をもちながら取り組んでいる児童が多い。
- ・人の話を聴く態度が良い児童が多い。

【課題】

- ・授業中に自分の意見を伝えられていない児童がいる。
(学級全体での発表が苦手であり、全体的に発表の声が小さい。)
- ・「自分で考えた行動」「積極的な行動」があまり見られない。
- ・生活習慣が乱れている児童がいる。

これらは大まかにまとめたものですので、さらに細かい分析結果を踏まえて、「よさ」についてはその継続を図り、また「課題」については改善のための方策を考え、次のこととともにご家庭と協力しながら取り組んでいきたいと思ひます。

①学習指導要領のねらいとする「主体的・対話的で深い学び」のための授業の充実

I C Tの効果的な活用を模索しながら、「個別最適な学び」と「協働的な学び」の一体的な充実を図り、「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業をめざしていきます。

②組織的な生徒指導体制や相談体制の充実

児童が一人で悩んだり困ったりしないよう、保護者の皆様や様々な専門機関と連携して、一人ひとりの子どもを大切にする学校づくりをすすめていきます。

③基本的な生活習慣や家庭学習・運動・読書等の習慣づくり

児童のよりよい成長のための基本的な生活習慣づくりを推進していきます。また、一人ひとりの個別の課題についても、保護者の皆様と連携しながら取り組んでいきます。

② 令和6年度学校評価「保護者アンケート結果」

	No	評 価 内 容	
教 育 活 動	1	子どもは、学校へ楽しく行っている。	93.2%
	2	子どもは、授業が楽しく、分かりやすいと言っている。	69.9%
	3	子どもは、家族、友だち、近所の人にあいさつができています。	81.6%
	4	子どもは、家庭学習にしっかり取り組んでいる。(宿題も含む)	64.4%
	5	子どもは、難しいことでもあきらめず、ねばり強く取り組んでいる。	61.2%
	6	子どもは、人のことを大切にして、友だちとなかよくしている。	98.1%
	7	子どもは、ルールを守る意識が育っている。	89.3%
	8	学校は、子どもの能力や努力を適切に評価している。	77.7%
	9	学校は、子どものまちがった行動を注意し指導している。	78.6%
	10	学校は、子どものことをよく理解しようと努めている。	74.8%
	11	学校は、家庭への連絡や意思疎通を積極的に、きめ細かく行っている。	76.2%
	12	学校は、子どものことを相談したとき、適切に応じてくれる。	74.5%
	13	家庭では、学校のことなど、子どもとよく話をしている。	86.3%
	14	家庭では、子どもが自分で学校の支度をし、忘れ物をしないようにしつけている。	73.5%
	15	家庭では、毎日きちんと朝ご飯を食べさせ、食生活に気をつけている。	90.3%
	16	家庭では、子どもの年齢に応じた手伝いをさせている。	68.0%
学 校 経 営	1	学校は、教育方針を分かりやすく伝えている。	69.9%
	2	学校は、保護者や地域の願いに応えようとしている。	71.8%
	3	学校は、学力向上に向けて熱心に取り組んでいる。	77.7%
	4	学校は、人の心や自然、命を大切にする教育に取り組んでいる。	89.2%
	5	学校は、子どもの体力づくりに取り組み、効果を上げている。	70.9%
	6	保護者に出す文書や事務連絡等は適切である。	93.2%
	7	学校の情報を積極的に保護者や地域に公開している。	76.7%
	8	台風など、急を要することが発生した場合の連絡が適切にできている。	92.2%
	9	学校は、よく清掃され、掲示や花壇などきれいな環境が整えられている。	94.2%
	10	学校は、子どもの安全対策を行っている。	88.3%
	11	学校は、子どもに関するプライバシーを守っている。	86.4%
	12	教職員の働き方改革を進める必要性について理解している。	83.5%

※数値は、「強く思う」及び「そう思う」の割合の合計

◇結果の分析・考察

アンケート結果では、多くの項目において70%以上の肯定的回答が得られました。そのうち80%以上は、28項目中13項目ありました。

教職員により分析したところ、本校の教育活動・学校経営については、次のような「よさ」と「課題」が見いだされました。

【よさ】

- ・教員が子どもたちをきめ細やかに見ることができており、子どもの人権が大切にされている。
- ・体験的な学習活動を充実させることができています。
- ・タブレットPC等のICTを積極的・効果的に活用できている。
- ・関係機関との連携がしっかりと図られている。
- ・学校が美しく、良い教育環境を整えることができています。
- ・保護者への文書・緊急連絡が適切にできている。

【課題】

- ・子どもの「主体的に行動する力」を育成すること。
- ・学校の取組や頑張り（子ども・教職員）を保護者に積極的に伝え、その成果を知ってもらうこと。
- ・保護者や地域の支援を積極的に求めること。

これらのこととは別に、今回のアンケートから「教職員の働き方改革」を進める必要性について多くの保護者の方が理解してくださっていることも分かり、ありがたく感じています。

上記の内容は、児童アンケートの分析結果と同様に大まかにまとめたものですので、細かい分析結果を踏まえて、さらによりよい教育活動及び学校経営をめざしていきます。今後につきましても、保護者の皆様のご支援とご協力をどうぞよろしくお願いいたします。